1	事業名称	親子で楽しむ"クリスマスの達人"セミナー ①・②				
2	新規・継続	継続			5年目	
3	趣旨	各家庭で行うクリスマス行事がより楽しく充実したものになるよう, 家族間の交流を図りながら, 必要な知識, 技術を身につけるきっかけとする。				
4	期日・期間	回数	開始日	~	終了日	期間
		1 回	2016年12月10日(土)	~	2016年12月11日(日)	1泊2日
		2回	2016年12月17日(土)	~	2016年12月18日(日)	1泊2日
5	実施場所	国立信州高遠青少年自然の家				
6	募集人数	200 人				
7	共催・協力・後援	後援:長野県教育委員会,愛知県教育委員会,山梨県教育委員会,伊那市,伊那市教育委員会				
8	参加者人数	233 人(1回目:117人 2回目:118人)				
9	参加者類型	1回目:未就学児24人, 小学生41人, 保護者52人 2回目:未就学児17人, 小学生50人, 保護者51人				
10	参加者地域	長野県214人 愛知県6人 東京都6人 山梨県4人 三重県3人				
11	参加者分析	・長野県以外からも1都3県から19人の参加があった。 ・チラシを見て参加したという参加者が約8割いた。1年目から行っている長野県南部と山梨県北部のすべての小学校・幼稚園・保育園へチラシの配布を行ったことで、チラシによる告知が有効であることがわかる。				
12	アンケート満足度	満足 1回目:92% 2回目:90%	やや満足 1回目: 8% 2回目:10%	やや不満 1回目:0% 2回目:0%	不満 1回目:0% 2回目:0%	
13	アンケートの主な記述	庭でこんなに子供。 た。 ・ クリスマス会で	たり、ゲームをしたと一緒に向き合うこ でのサンタさんの登場がわり合いもあり、	とが少ないので, ネ 場には, 親が驚くほ	本当に良い時間を過	ごさせてもらっ
14	成果	チャレンジできる ムの時間にも余裕 ・家族構成を考慮 で自然と家族間の ・職員やボランテ	生かし、活動場所のプログラムを加え、を持たせたことにつるというといる。 と対しまれたのでではいる。 というではないでは、これでないでは、 は、これでないでは、 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	プログラムの充実? り、じっくりと取り り、同室の家族が? する様子が伺えた。 応が好評で、参加?	を図るとともに, 一 り組むことができた 舌動場所も同じにな	つ一つのプログラ 。 るようにしたこと
15	今後の課題	作りも実施してみる	土台は既製品を使用 たいとの声があった リース作りの実施	。次年度以降,土	台となる蔓の確保か	
16	担当者メモ	シ配布方法が効果的でいる。 でいくこともプログログを会にしたが見いたともプログが を実施したが見いたが見いたとしたが見います。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	うムを未就学児が多 リンピックの種目を し、プログラムの充	るが、さらに県内の らいことも考慮し今 活用し子供たちがも 実を図った。参加す 食べきれず捨てて「 注意喚起を行い、打	の広範囲や隣県へと 中度も任意参加とし 色々な種目にチャレ 者からは子供たちが しまうのはもったい 寺ち帰り可能にした	広報範囲を拡大し した。また星空観 ンジできる高遠 真剣に取り組む姿 ないとの声が多く

プログラム展開				
日程・時間	プログラム	備考		
1日目				
13:30	受付			
14:00	開会式			
14:30	クリスマスクラフト作り	国立信州高遠青少年自然の家 職員		
17:00	夕食			
18:00	ミニクリスマス会	国立信州高遠青少年自然の家 職員		
18:30	高遠チャレンジ&星空観察会	国立信州高遠青少年自然の家 職員		
20:30	入浴			
22:00	就寝			
2日目				
7:00	朝のつどい			
7:20	朝食,清掃			
9:20	オリジナルクリスマスケーキを作ろう!	国立信州高遠青少年自然の家 職員		
11:15	閉会式			



クリスマスクラフトを作ろう!



高遠チャレンジ(どんぐり皿うつし)



サンタクロースさんからプレゼントをもらう!



オリジナルクリスマスケーキを作ろう!